

# まきのはら

議会だより

2月定例会 第18号

平成22年5月15日発行

|                       |    |
|-----------------------|----|
| 議案を慎重にチェック            | 2  |
| 消防広域化をどう考える(一般質問) ... | 5  |
| 議会基本条例とは              | 15 |



# 億7千万円



## 2月定例会

今回の定例会では、平成22年度当初予算をはじめ、平成21年度の一般会計補正予算などの議案27件が提出され、連合審査会及び各常任委員会での慎重な審査を経て、いずれも原案どおり可決しました。

なお、一般質問は3月10・11日の2日間行われ、10人が当面する課題について見解をいただきました。

### 議案に対する質疑・討論

#### 一般会計予算

【賛成多数可決】

Q 昨年の当初予算否決の際、来年度は相良地区事業について配慮すると約束したが、どう考えているか。

まちづくり交付金事業を榛原地区で実施中だが、事業仕分けにより新規事業がなくなるとのこと。相良地区の都市計画はどうするか。

A 相良地区の事業ごとに財源確保を考慮していく。国に公共事業費の要求をしていく。

#### 〈反対討論〉

榛原病院問題の責任が明確ではない。また合併の効果も見えない緊縮予算案だ。まず総括すべきだ。さらに中部電力からの寄付金の計上は、認めることはできない。

〔賛成討論〕

大石

#### 〈賛成討論〉

厳しい財政状況の中、弱者支援や市民の安全を考え、戦略プランや公債費適正化計画など踏まえた中で、市が抱える課題に対し予算が投入されており、妥当と考慮賛成である。

〔小杉〕

#### 一般会計補正予算

【全員賛成可決】

Q 議会では、議員定数の大幅な減員や期末手当の減額など、積極的に経費削減に努めた。この結果について市長の感想を求め。

Q 県内の減収補てん債（赤字地方債）の起債状況は、次年度以降の同起債についての考え方は。

〔大石〕

〔大田〕

A 議会の姿勢には、大変感謝をしている。厳しい財政状態が続くが今後ともよろしく願いたい。

A 県内の起債状況は、平成21年度では12市2町と聞いている。今後はこの起債は借入しないようにしていく。

#### 後期高齢者医療特別会計予算【賛成多数可決】

#### 〈反対討論〉

保険料の値上げは高齢者に更なる負担を押しつけるものであり反対。差別医療をやめ、老人保健制度に戻すべき。「制度廃止」の先送りには許されない。

〔桑田〕

#### 〈賛成討論〉

広域連合で算出した保険料額及び保険料軽減額を歳入予算とし、同額を広域連合に納付する予算である。市では保険証引渡しや窓口・徴収事務をしているだけであり問題はない。

〔鷺坂〕

#### 市営住宅家賃の支払いに関する和解の申立て

【賛成多数可決】

#### 〈反対討論〉

Q 和解の申立てをしなくても納付可能では。他の滞納者への見せしめではないのか。

〔大石〕

こつこつ議案が提出されること自体に違和感がある。滞納者からの支払いの確実性が認められ、裁判所の介入は不要。このような権力行為に及ぶことは、正しい選択ではない。

〔大石〕

A 好き好んでやっているのではない。納付計画や誓約をしても解消されず、やむを得ない措置だ。

#### 〈賛成討論〉

市営住宅への入居は、低所得者や住宅困窮者を救済するために、低家賃で住宅を供給しているもので、税金で運営されている市営住宅の家賃を滞納することは、他の入居者との公平性の観点からも許されない。

〔大田〕



平成22年度

# 一般会計当初予算160



## 保育園の民営化へ条例を一部改正【議長裁決で可決】

Q 関係する地域住民、保護者の理解は得られているのか。議会でも説明が十分と思うが。 桑田

A 地域や保護者会の代表などと懇談会やワークショップを行った。今後2年で話し合いをしながら具体的な方針などをつめていく。

Q 民営化移行への準備段階としてか、保育士の嘱託採用が増え、正規の職員数が減少しているが、園内で問題は生じていないか。 (太田)

A 今後とも仕事に対するモチベーションの低下がないように、保育の現場に細やかな目配りをしてゆきたい。

### 《反対討論》

一昨年の議案撤回以降、状況は変わってはいない。保育園のあり方を考える懇談会の意見書や、保育園の運営に関する基本計画の根拠だが、合意形成がなく曖昧のままだ。 (大石)

### 《賛成討論》

民営化にむけて当初拙速にことを運んだ過ちを即反省し、慎重にことを進めてきた有様を見聞きして、できる条例」ということで一歩前に歩みだすことに賛意を表すものである。(鈴木)

## 市長・副市長の給与条例の一部改正【議長裁決で可決】

### 《反対討論》

厳しい財政状況下、報酬審議会からの答申を受け苦渋の決断と察するが、一定割合で減額してきた報酬を今条例化することには、職員の給与カットにも及ぶであろう波紋を考えると、この改正案は反対。 (本杉)

## 教育長の給与条例の一部改正【議長裁決で可決】

### 《反対討論》

特別職の条例改正と同様の理由で反対。また、市長の退職金は減額後の給料で算定し、副市長・教育長については減額前の額で算定する点もおかしい。あくまでも執行部は一体となっていくべきはずである。(本杉)

### 《賛成討論》

現下の厳しい財政状況など時代認識を鑑みて、この難局を乗り切るため、気概を持って苦渋の決断をしたものと受け止め、賛成とする。(良知)

### 《賛成討論》

今回の条例改正は、西原市長が報酬審議会に、「特別職の給与は適当であるか」諮問して、それに対し答申を受け、自らの判断で従つたことであることから、議会として認めることが妥当であると考える。(太田)

### 賛否が分かれた議案の採決状況

|                         |             |    |  |
|-------------------------|-------------|----|--|
| 一般会計予算                  | 賛成14<br>反対2 | 可決 | 《賛成》良知 増田 赤堀 澤田 鈴木 <sub>ち</sub> 中山 太田 鷺坂<br>本杉 中野 小杉 鈴木 <sub>ま</sub> 川島 名波 《反対》桑田 大石 |
| 後期高齢者医療<br>特別会計予算       | 賛成14<br>反対2 | 可決 | 《賛成》良知 増田 赤堀 澤田 鈴木 <sub>ち</sub> 中山 太田 鷺坂<br>本杉 中野 小杉 鈴木 <sub>ま</sub> 川島 名波 《反対》桑田 大石 |
| 市営住宅家賃の支払い<br>に関する和解申立て | 賛成14<br>反対2 | 可決 | 《賛成》良知 増田 赤堀 澤田 鈴木 <sub>ち</sub> 中山 太田 鷺坂<br>本杉 中野 小杉 鈴木 <sub>ま</sub> 川島 名波 《反対》桑田 大石 |
| 保育園の民営化へ条例を<br>一部改正     | 賛成8<br>反対8  | 同数 | 《賛成》良知 増田 赤堀 澤田 太田 中野 鈴木 <sub>ま</sub> 名波<br>《反対》鈴木 <sub>ち</sub> 中山 鷺坂 本杉 小杉 桑田 大石 川島 |
| 市長・副市長の<br>給与条例の一部改正    | 賛成8<br>反対8  | 同数 | 《賛成》良知 増田 赤堀 澤田 太田 中野 鈴木 <sub>ま</sub> 名波<br>《反対》鈴木 <sub>ち</sub> 中山 鷺坂 本杉 小杉 桑田 大石 川島 |
| 教育長の<br>給与条例の一部改正       | 賛成8<br>反対8  | 同数 | 《賛成》良知 増田 赤堀 澤田 太田 中野 鈴木 <sub>ま</sub> 名波<br>《反対》鈴木 <sub>ち</sub> 中山 鷺坂 本杉 小杉 桑田 大石 川島 |

# 総務建設

委員長 小杉康男

## 委員会付託議案審査

主な審議内容を報告します

市長・副市長の給与  
条例の一部改正

教育長の給与条例の一部改正

Q 全国的にも市長自ら報酬のカットをするという動きがあるのか。

A 新聞報道を見ると、全国的にも動きがある。

反対討論

市長だけカットした額で退職金を算定し、副市長・教育長はカット前の額で退職金を算定するというのは不自然である。特別職の給与カットにより、職員の給与カットへつながるおそれがある。

賛成討論

報酬審議会が

答申を出し、市長がそれに従うということなので、今回は仕方がない。現在の時代認識・状況下においては賛成である。

採決の結果、賛成少数で否決でした。

市営住宅家賃の支払いに関する和解の申立てについて

Q 訴訟するよ」という効果はもう表れているので、実際に訴訟までしなくても良いのでは。どういふ手順を踏んでいるのか。

A 今回は即決和解なので訴訟の一手前です。督促状や呼び出しにも応じず、6ヶ月滞納があった場合は、対象となる。

討論はなく、採決の結果、賛成多数で可決でした。

その他7議案についても、採決の結果、全員賛成で可決しました。



3月完成の細江保育園

# 文教厚生

委員長 中野康子

保育園の民営化へ条例を  
一部改正

Q 平成20年6月議会で提案後、取り下げた案件だが課題は解決されたのか。また、反対していた地区と保護者会の理解は得られるのか。

A 「保育園のあり方懇談会」を設置し、公開の会議を8回開催した。民営化などの具体的な意見書をいただき、園長等で構成する委員会を取りまとめ、基本計画を策定した。具体的に進めるには、条例の一部改正が必要である。少子化の中で指定管理者の運営が可能な市街地の「静波保育園」をモデル的に実施し、軌道にのれば、25年に「あおぞら保育園」、26年に「細江保育園」の民営化を考えている。条例可決後に地域や保護者総会などで具体的に説明する。

Q 指定管理者の募集などについてはどのように考えているか。

A 指定管理者の選定は、現選定委員の任期が3月であることから、保育園に詳しい方の選任を所管部署と協議する。

反対討論

民営化に向けての合意のあり方に疑問が残る。その点から、この条例案を可決するのは尚早であるという結論から反対。

採決の結果、賛成多数で可決でした。

その他の議案についても、採決の結果、平成22年度牧之原市後期高齢者医療特別会計予算は賛成多数をもって、その他の6議案については、全員賛成で可決しました。

# 市政を問う

鷺坂 隆夫 議員

10人が  
質問

**問** 消防広域化をどう考えているか

**答** 今以上のサービスを目指す

牧之原市の端に住む住民の生命と財産は誰がどのように守るのか。

**問** 具体的な基幹消防署計画とその財源は確保できているのか。

西原市長は、広域化を進めるには今以上のサービスを「目指す。」と言っているが、

**答** 榛原市街地と相良市街地に消防署を、山間地に分所を計画していく。

**問** 現在の消防署からの出動時間が確保できるのか。特に救急業務はどうなるのか。

財源は今後協議し、平成24年までに用地の測量と買収の予定。

**答** 広域組合から離脱し、

**問** 広域化を決定する前に、住民に詳細を説明し理解を求めるのが順序では。

牧之原市消防署を構築していく。広域化の目的は、今までのサービス低下を絶対にさせないための広域化である。

**答** 国と県が医療圏を考えて決めた。今後、計画ができ次第、説明していく。

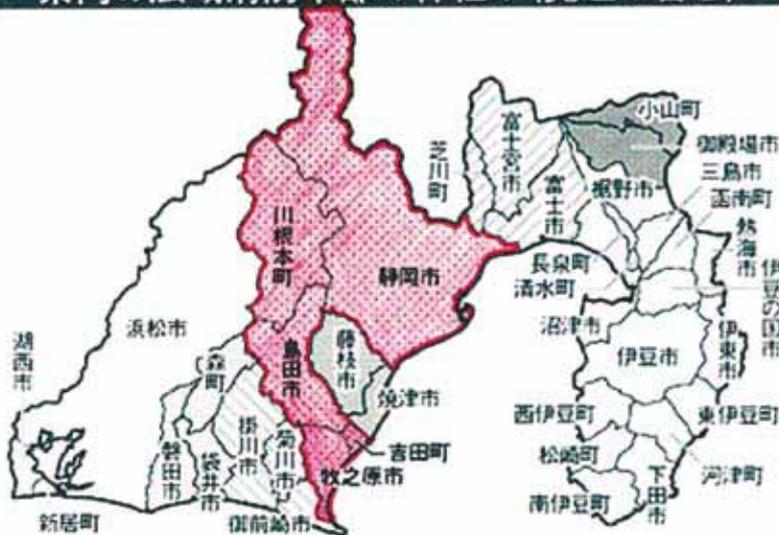
**問** 市長が決めた中部圏を考えると、救急車が吉田牧之原消防署から出向くのか。

**答** 吉田牧之原消防署からの出動は考えていない。分所または待機所からの出動を考えていく。

**問** 我々の地域、地頭方地区は御前崎中学校に児童を預けている。今の絆が壊れないよう御前崎消防との連携はお願いできるのか。

**答** 市長同士では協議している。連携できるよう協議を進めていく。

県内の広域消防本部の枠組み（見込み含む）



## 鈴木 千津子 議員

**問** 榛原病院存続までの経緯は正しかったか

**答** 不安を与え、心からお詫びします



再スタートした榛原総合病院

榛原総合病院と徳洲会との指定管理者協定が結ばれ存続が決まったが、そこに至るまでのさまざまな経緯を踏まえ市長に問う。

**問** 徳洲会との指定管理者協定の内容など、正解であったのか。

**答** 構成市町首長会議で内容検討を行い、徳洲会幹部とも調整し、内容を精査し対等な協定を結んだ。

**問** 平成17年合併時、榛原総合病院の累積赤字は24億円。最終的な累積赤字や追加支援金総額はいくらか。

**答** 平成21年度末の累積赤字見込み額は、経常損失など107億6千万円と予測。追加支援総額は、牧之原市分で19億9千万円。

**問** これらの責任は管理者である市長にあると思うがどのような見解をもっているか。

**答** 徳洲会との指定管理者制度の導入に向け、協議を進めてきたが、病院内の環境整備や指定管理者移行日の遅延などで市民の皆様は不安を与え、志太榛原地域全体の医療不安まで招き、心からお詫びする。

**問** 若い人たちが隣町に住みたがっているが

**答** 努力すれば若い人が住むまちになる

**問** 補助金カットについて、今すべきことなのか。

**答** 大きな企業からの税収が見込めない。ここ1、2年財政的に市民の皆さんにご協力いただいで将来に向かっていきたい。

**問** 若い人たちが隣の市町に住みたいと言っている。牧之原に住みたいと言ってもらえるような魅力あるまちづくりをしてほしい。

**答** それは市長だけでなく、議会の皆さんにも主張していただきたい。われわれが努力をさらにしていけば若い人たちが住んでくれるまちになると信じている。

## 良知 義廣 議員

### 問 空港隣接地域振興事業の推進を

### 答 県等と連携し、早期実施を進める

**問** 富士山静岡空港が、昨年6月、開港した。開港後5年度間に実施する約束の隣接地域の振興事業が推進されていない。

今後、県に対し、事業費負担の見直しなどの働きかけは。

**答** 平成17年に、事業計画を見直し、14箇所の事業を進めてきた。しかし、財政状況が厳しいので、県にこれまで補助制度の適用期間の延長、補助率の引き上げ、交付金化など要望してきた。今後、事業の推進がどのような方法でできるか、地元、県と連携しながら事業の見直し、早期実施を進めていく。



地場産品販売施設のスペースはどこが良いか

**問** 空港に地場産品販売施設の確保を

**答** 地元参入を要請していく

**問** 空港の利活用を促進し、牧之原地域発展のためにも、県等に対し、地元要望の新幹線空港駅の設置と、空港敷地内、もしくは空港周囲部に地場産品販売施設の確保を、どのように働きかけていくか。

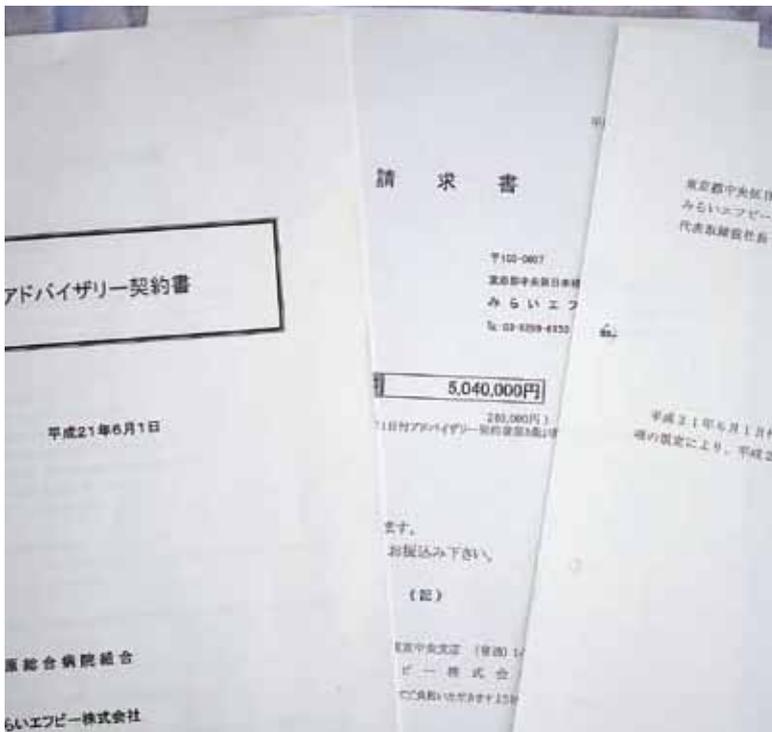
**答** 空港駅設置は、空港機能を高め、地域の振興、地域の発展につながるため、知事を中心に関係組織と連携し、実現できるよう要望していく。

県では今年、駐機場拡張工事計画の中で地場産品販売スペースを設ける予定と聞いており、また、知事からは、ガーデンシティー構想が提案されたので、これらの中へ地元参入の販売施設の確保を要請していく。

## 大石 和央 議員

**問** 財政難の一因は病院、その責任は

**答** 病院再建に全力で取り組むことだ



病院再建を目的とした契約を締結

昨年6月に榛原総合病院組合は、みらいエフピー(株)と病院の再建を目的とした、アドバイザー契約を結んだ。

**問** 病院組合と同社とで、成功報酬や契約解除をめくって対立をしているが、そもそもなぜ契約を結んだのか。

**答** 病院経営のノウハウがなかった。そこで一般的な中で、病院再建のアドバイザーをいただくために契約した。(山本室長)

**問** 「みらいエフピー」は病院組合に対して仕事を果たしていないが、5千万円の成功報酬を請求した。契約解除が遅すぎるのではないのか。

**答** 徳洲会につないでいたのは、みらいエフピーとの縁があったからで、徳田虎雄理事長のころまで行けた。しかし理事長が判断する過程で、みらいエフピーの考え方と根本的に違っていた。膨大な金額ではあるが、これは通常、管理を移行するという作業については、金額的に破格ではない。(市長)

**問** 病院建物の減価償却額は年間9億円に対して、徳洲会への家賃が年間6千万円と極端に低い。

**答** 吉田町ともこの点で入口のところで合わなかった。しかし、両者がまとまらないでは、徳洲会に受託してもらえないということで、最終的に決着に向かっていった。もちろん減価償却を積んでその原資で替えて、将来新病院の建て替えに備えていくことが必要。5年後に見直しをする中で、あるいは黒字化が早まれば、将来新しい病院が建設できるように、そのための積立や準備ができるよう先方に望んでいきたい。(市長)

## 桑田 幸一 議員

### 問 「平和都市宣言」の制定を

### 答 特色ある「都市宣言」にしたい

**問** 今年3月1日、静岡県議会が「平和宣言」の決議を行った。牧之原市が平和を願い、平和の尊さを次の世代に語り継いでいく「宣言」の意義は大きいと思う。いつまでに制定するのか。

**答** 本市でも恒久平和を求める姿勢を明らかにし、次の世代に平和の尊さを語り継ぐための、核兵器廃絶平和都市宣言を制定する必要性はより一層増しており、時宜にかなうものと考えられている。本年中に制定したい。

**問** 市民からの請願が議会で採択されて1年3ヶ月が経過した。6月議会で制定できるよう速やかな行政運営を求める。

**答** 議会や市民と協議の上、なるべく早く制定したい。



静波地区内を行進する市民の皆さん

**問** 教室が足りない”  
**答** 平成25年までに増設が必要

**問** 細江小の教室増設はいつになるのか。対策は。

**答** 市の財政悪化や外国人児童の減少等あり、暫定的な対応となる。今後、学区の見直しもあるが、困難な場合、平成25年度までに増設が必要となる。

**問** 小学校の統廃合や学区の変更などの声もあるが。

**答** 現状、大規模校と小規模校の差が拡大している。このため、児童・生徒の教育環境に不均衡が生じ、教育効果の影響も懸念されている。教育環境の有効活用、学校運営の効率性の適正化が求められる。

学区の変更、統廃合を行う場合、地域住民・保護者の考えを十分把握し合意を得て行いたい。

# 鈴木 正樹 議員

## 問 自殺予防対策と活動は

### 答 適切な対応が必要である

**問** 全国で自殺者が連続12年3万人以上の異常事態である。牧之原市では20年度の自殺者数は17名であるとのこと。年代別の内訳は把握しているのか。

**答** この数字は警察統計からのもので、年代別の内訳は把握できていない。

**問** 命を大切にすることを進めるか。

**答** 小・中学校では、「道徳教育・道徳授業を中心に「命の大切さ」を指導している。

**問** 親の虐待に対する対応はどうか。

**答** 第1に「早期発見・早期対応」、第2に「関係機関による適切な対応」が重要である。従って、「早期発見」と速やかな通告をお願いしている。

平成21年度、市内で親からの虐待が3件確認された。3件とも担当が身体の傷を見つけたこと、さらに本人からの訴えがあったことから発覚した。すぐに子育て支援室及び県の児童相談所に連絡し、適切な対応をとった。今後も早期発見とともに、各機関との連携に努め、子どもを守る。

**問** 差し支えなければ、詳細を。

**答** 母親と兄からの暴力、罰として食事抜き、母親の虐待。学校での担任の注意力、観察力が重要であると認識している。

**問** AED使用法の普及を考えているか

**答** 普及を図っていく



AED講習会の実施

**問** AED機器のハード面の整備とともに、講習会などソフト面の配慮は考えているか。

**答** 市として災害時の備えもあり、広報紙、ホームページで講習会の日程等を掲載し、さらに各団体や企業等に対しても救急救命講習の啓発に努め、普及を図っていく。

小・中学校での救急救命講習会の実施状況は、毎年プールが開始される5月後半から、市教育委員会として各校に義務付け、全教職員が受講している。

## 増田 伸三 議員

**問** 「市への提言」に対する回答は不十分

**答** 十分内容が伝わらず申し訳ありません



イメージ看板の脇に山積みされた台風時の漂流物

**問** 過日の新聞に、市の観光施策についての提言が掲載され、これに対し観光空港室が新聞紙上で回答しているが、この回答は不適切と感ぜられる。回答は提言者に対しなされたものであっても、一般読者の目にも触れる。真摯な回答をされたい。

**答** 投稿者からは昨年来ご意見をいただき事情を説明してきたが、改めて次のことに理解を求めていく。台風による漂流物は、県で予算の見通しがついたため2月中に処理をした。駐車場や砂浜への釘やボルトの散乱については、今後は海の家組合により処理する。

**問** 提言内容の趣旨を踏まえ今後どのような観光施策を講じていくか。

**答** 夏の海水浴場は市内最大の集客力を持つが、利用者数が減少傾向にある。そこで夏場だけでない通年型の海岸利用として砂浜を利用した各種スポーツ大会の誘致をはかる。同時に静波海岸に現在建設中の避難地公園も憩いの場としての利

用をはかる。観光施策は集客活動だけでなく、受入れ態勢の整備も必要なため、案内看板の整備、宿泊客の受入れ体制の充実、土産 地場製品の豊富な提供等、市民からの提言を参考に観光協会と連携して総合的な観光施策を進めていく。

**問** 提言の趣旨をどのように生かすか

**答** 市民からの提言を参考に進めます



釘やボルトの散乱

## 中野 康子 議員



牧之原サービスエリアにて

### 問 農産物”地産地消の推進を

### 答 生産販売組織の育成を実施

**問** 地産地消は地元農業を応援し、食料自給率の向上や農地の荒廃を防ぐことにもつながることから、積極的に推進すべきではないか。

**答** 牧之原市地産地消推進計画に生産販売組織の育成や流通体制の整備などを盛り込み、直接販売の、夢市座や自然薯共販の、自然

薯ファミリーなどの組織化の支援、育成に努めた。また、相良青果市場の協力により市内学校給食での地産農産物の利用促進に努めてきた。

**問** 今後、行政としていかなる地産地消推進策を講じるのか。

**答** 直売所等を核とした多品目少量生産に対応できる生産者組織の育成や簡易集出荷場を設置する団体等への支援を実施していく。また、情報交換できる場の設置や消費者が求める食材等の情報提供にも努めていく。

**問** 学校給食にもっと地場産品を取り入れるべきではないか。

**答** 「榛南地域市場活性化研究会」で給食食材の調達について検討していく。

**問** 耕作放棄地や未利用地を利活用し、農家に野菜などを契約栽培してもらおう考えはないか。

**答** 安定した供給量の確保、衛生面など難しいが、考えていかなければいけないと思う。

### 問 静波海岸の環境整備を

**答** 連携組織で総合的に推進していく

**問** 海岸の景観や環境を保全するためにどのように対応するのか。

**答** 海岸の美化は広域的な環境課題であることから、今後、国・県・市・ボランティア・関係団体などによる連携組織をつくり総合的に推進していく。

## 赤堀 勳 議員

**問** 開港後の地域振興構想の実現性は

**答** 市の構想を県に提案している



展望台から一番機を見送る人たち

**問** 空港が開港して9ヶ月。

開港後の空港機能を活かすための周辺地域の振興策として、市が提案した4つの施設 日本一の牧之原大茶園の一角に空港を活用した「お茶の流通拠点構想」 国内外の就航先をテーマにした国際色豊かな商業拠点整備構想「アジアンテイスト事業構想」 空港周辺の公的緑地帯を活用した、エア

ポートエコミュージアム構想「新幹線空港駅設置事業構想」について、その実現の可能性は。

**答** 実現に向けて協議を重ねている。

4つのうち、エアポートエコミュージアム構想は平成22年度より、県が空港東側進入灯付近で飛行機が展望できる公園として整備

を予定している。

「お茶の流通拠点構想」については、厳しい茶業状況の中、市の提案を受けた静岡経済連により、静岡茶市場の再編計画の検討を行っている。

また、県内JAグループで構成された委員会では、県に県内のJA取引所及び民間斡旋所を含めた流通構想の見直しを要望しており、

それからのこととなる。他の2つは、民間企業や国、県とともに実現に向けて検討を進めていく。

**問** 搭乗客の需要予測とその結果は。

**答** 開港9ヶ月で利用者は44万8747人。

県が発表した需要予測は、国内線の4路線で年間106万人、国際線は9路線で32万人、合わせて138万人である。開港から今年2月までの利用者は国内線・国際線で44万8747人である。

また、市民の利用者は、申し込み方法が様々で把握できない。ただ、パスポート交付件数によると開港前は月平均85件、開港後は149件と約1.8倍であった。

## 本杉 光雄 議員

### 問 地元茶葉使用の新商品に行政は

### 答 研修会や補助制度の情報を提供



牧之原茶ミニ絵本が完成  
お茶の妖精が牧之原市からお茶の香りを届ける物語

**問** 知恵や技術を活かした活力あるまちづくり施策の一つである「農工商善」

に取り組んでいるが、緑茶生産は低迷している。現在、技術も確立されている新商品に対し、行政としてどんな支援ができるか。

**答** 荒茶を発酵菌で純粋発酵させた国内発のプーアル茶はダイエット志向の消費者を取り込んでいる。

低カフェイン茶は妊娠中

・授乳中の方や医療機関での需要が高まっている。

ウーロン茶・紅茶・釜炒り茶などは、香り豊かな特性から人気も高まっている。

荒茶をペーस्ट状にした商品は、微粉末よりも茶葉の特性が出やすく食料品・化粧品部門への活用が期待されている。

茶以外にも、冷凍保存ができる自然薯味付けとろろ

汁、手作り厳選の切り干し

大根・付加価値を付けたさつまいも等もある。

市としても、先進的な開発事例や様々な新商品を広く広報できるように、流通機関の展示会や大都市でのイベント等に出向きPRしていく。

併せて、商品開発に向けた研修会あるいは補助制度などの情報も積極的に提供していく。

**問** 技術開発・販路拡大に必要な異業種・各研究機関との連携・協力体制は。

**答** 民間レベルでは、市内の車部品メーカーの製品プレス技術と荒茶工場が連携したタブレット状(粒状)のインスタントティーの製品化に取り組んでいる。

市でも静岡文化芸術大学の熊倉学長との意見交換を実施し、連携体制の構築に努めている。また、自然や生活・文化・農林水産などから派生させることができる産業の起業・育成に取り組んでいく。

市でも静岡文化芸術大学の熊倉学長との意見交換を実施し、連携体制の構築に努めている。また、自然や生活・文化・農林水産などから派生させることができる産業の起業・育成に取り組んでいく。

# 議会基本条例とは

平成21年10月30日施行

分権改革によって、自治体の権限が拡大したことに伴い、議会の役割も大きくなりました。これに対応して、牧之原市議会改革の継続と発展などを目的として、議会基本条例を制定しました。この条例は議会に関する基本的事項について定めたものです。主な事項については次のとおりです。

## ①議会の情報公開

会議の公開はもちろんのこと、議案に対する議員の賛否の公表、議会活動を説明報告し、住民の意見を聴く「議会報告会」の開催を行うことを規定しています。  
(第2条、第6条、第16条)

## ②議会への住民参加

市民が議会活動に参加できるよう「市民会議」を開くこと。また、現行制度上の参考人・公聴会制度を十分に活用して、市民の意見等を議会の討議に反映させることを努力義務としています。  
(第5条)

## ③議員間の自由討議

議会は意見をぶつけ合い、結論を導き出すところです。議員の多様な意見を出し合った上で、議会としての合意形成に努めることを定めています。  
(第10条)

## ④議会と市長等執行機関との関係

議員と行政との緊張関係の保持、透明化を図るための方途を規定しています。  
(第7条)

\* 条例全文については、市議会ホームページ及び各区公民館に配布してありますのでご覧ください。



「市民参加と情報公開の仕組みをつくれ」  
東京財団 講師による議会基本条例勉強会を開催

## 議会だよりは市民と議会のかけ橋に

2月5日、愛知県幸田町の議会広報編集の視察研修をした。

幸田町議会広報特別委員会では、議会だよりの編集に当たって、委員の役割分担を明確にし、町民に親しまれるよう意欲的にレイアウト等を工夫して読みやすい紙面づくりに取り組んでいました。



浜岡原子力発電所5号機タービン視察



お茶凍霜害の状況調査（総務建設委員会）

### 編集後記

今年の春は寒い日が続いていますが、県内でも3月末に雪やあられが降ったところもありました。4月15日には、列島に14年ぶり、低温情報「のニュース」もあり、小春日和が体感できない寒い春となりました。

寒い春はお茶の新芽を凍らせ、お茶農家に大きな被害をもたらしました。果樹、野菜なども同様です。県、市、JAなど連携しての対応が急がれています。

議会だよりの紙面構成を第18号から一新し、市民のみ

### 議会広報特別委員会

- 委員長 大石 和央
- 副委員長 良知 義廣
- 委員 桑田 幸一
- 委員 澤田 隆弘
- 委員 赤堀 伸三
- 委員 増田 勳

なさんに親しく読んでいただくために全ページをフルカラーとし、明るい紙面づくりに努めました。また、各議員の一般質問の紹介ページを倍増し、議員の思いも伝えられるよう工夫してみました。「議会だより」が議会と市民をつなぐかけ橋となり愛読されることを願っています。（桑田）

## 6月定例会の日程

|         |         |
|---------|---------|
| 6月 2日   | 提案説明    |
| 10日     | 本会議     |
| 16日 17日 | 一般質問    |
| 18日     | 一般質問予備日 |
| 24日     | 最終日     |

相良庁舎4階議場 9:00 ~  
詳しいことは 議会事務局  
電話 53-2650 へ